

図書館建築を読む（全 4 回講座）
第 2 回 「資本主義と図書館」



2015 年 5 月 27 日(水)
第 1 回「光の構想設計」講座の様子

ネット時代にこそ知的な冒険として考えたい図書館建築。古代から現代までの図書館建築を紹介し、その時代精神と知のあり方について全 4 回でお届けする「図書館建築を読む」の第 2 回「資本主義と図書館」を開催します。5 月 27 日(水)に行われた第 1 回「光の構想設計」では光の表現がいかに時代精神と結びつき、採光によって建築上どのように演出されてきたかについて、図書館建築の事例を交えながら解説いただきました。今回ご案内の第 2 回は資本主義を導いた印刷革命という側面から図書館について見ていきます。

講師 桂 英史 (かつら えいし)

1959 年長崎県生まれ。東京藝術大学大学院映像研究科教授。専門はメディア理論、図書館情報学。せんだいメディアテーク(仙台市)やメディア セブン(川口市)など、国内外で新しい公共文化施設のプランニングに携わる。著書に『東京ディズニーランドの神話学』(青弓社)、『インタラクティブ・マインドー近代図書館からコンピュータ・ネットワークへ』(NTT 出版)等があり、『美しい知の遺産 世界の図書館』(河出書房新社)では日本語版監修。



開催概要

- 日時：2015 年 7 月 22 日(水) 19:00~21:00 (受付 18:30~)
- 会場：日比谷図書文化館 地下 1 階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：200 名(申込順)
- 参加費：1,000 円/回
- 申込方法：来館(1 階受付)、電話(03-3502-3340)、Eメール(college@hibiyal.jp)いずれかにて
① 講座名、②お名前(ふりがな)、③電話番号をご連絡ください。

今後の予定

- 第 3 回 「知の要塞化というモダニズム」9 月 30 日開催(7 月 22 日申込み受付開始)
- 第 4 回 「図書館と都市」11 月 25 日開催(受付開始日 後日発表)